

## 第 12 回 霞ヶ浦環境科学センターの設置

### 1 センターの理念

霞ヶ浦は、古くから人々に多様な恵みをもたらしてきたかけがえのない貴重な財産です。この霞ヶ浦を美しい湖によみがえらせることは県民の願いです。この願いの実現に向けて、県は、あらゆる立場の人々が、水質浄化に対する取り組みを行う総合的な拠点として、霞ヶ浦環境科学センターを整備しました（図1）。

霞ヶ浦環境科学センターは、平成7年度に霞ヶ浦周辺で開催された第6回世界湖沼会議において設置が提唱され、平成17年4月に設置されました。

霞ヶ浦環境科学センターは令和5年度で開設18年目を迎えます。表1に示すように、これまでに数多くの企画展示や各種イベントを開催してきました。

この霞ヶ浦環境科学センターが水質浄化に役立つ調査研究の成果を上げ、多くの子供たちや県民が訪れ、霞ヶ浦について学び、また市民活動が活性化され、さらに県民が知りたい霞ヶ浦についての情報を提供する施設になることが期待されます。



図1 霞ヶ浦環境科学センターの全体

表1 霞ヶ浦環境科学センターのあゆみ

年	月 日	内 容
平成 17 年	4月 1日	霞ヶ浦環境科学センターを設置
	21日	霞ヶ浦環境科学センター開設記念式典を開催
	22日	霞ヶ浦環境科学センターオープン
	6月 6日	天皇皇后両陛下センターご視察
	10月 23日	来館者 5 万人達成
平成 18 年	8月 26日	来館者 10 万人達成
	10月 31日	企画展示「霞ヶ浦の古代」開催
	11月 25日	霞ヶ浦環境科学センター秋の感謝祭を開催
平成 20 年	1月 12日	企画展示「霞ヶ浦のごみ」開催
	1月 26日	冬の祭典を開催
	1月 30日	来館者 20 万人達成
	3月 16日	霞ヶ浦環境科学センターと市民団体との懇談会開催
平成 21 年	2月 5日	いばらき水環境フォーラム開催
	2月 14日	地域連携シンポジウム開催
	8月 22日	来館者 30 万人達成
平成 22 年	3月 3日	茨城大学との地域連携シンポジウム開催
	3月 13日	霞ヶ浦水環境フォーラム開催
平成 23 年	3月～5月	東日本大震災の影響により一時休館
平成 25 年	5月 5日	来館者 50 万人達成
	9月 21日	公開セミナー「アオコって何？」開催
平成 27 年	9月 5日	開設 10 周年記念シンポジウム開催
	10月 1日	開設 10 周年記念特別企画展「霞ヶ浦の過去・現在・未来 —変わりゆく水と生物—」開催
	11月 13日	開設 10 周年記念式典・講演会を開催
平成 28 年	10月 15日	公開セミナー「レンコンを霞ヶ浦のシンボルに」開催
平成 29 年	10月 1日	第 17 回世界湖沼会議開催記念特別企画展「霞ヶ浦のめぐみ —いきものと湖沼の関わり—」開催
	10月 28日	公開セミナー「生態系サービスを知っていますか？」開催
平成 30 年	10月 17日	世界湖沼会議エクスカーションの霞ヶ浦コース実施
令和 元年	10月 14日	企画展「第 17 回世界湖沼会議を振り返る」開催
令和 2 年	1月 25日	公開セミナー「変化する水環境と生態系」開催
令和 5 年	3月 4日	公開セミナー「茨城県の環境の今—霞ヶ浦の水質と大気中の P M2.5—」開催

※この他に、霞ヶ浦 ECO フェスティバル（旧夏まつり）の各種イベントを開催しています。

## 2 センターの取り組み

霞ヶ浦をはじめとする湖沼・河川の水環境や大気環境等の保全に関する調査研究、環境学習、市民活動との連携、情報の提供や交流の促進に取り組んでいます。

### (1) 調査研究

霞ヶ浦などの湖沼環境研究と大気・化学物質調査研究を行っています。

湖沼環境研究では、霞ヶ浦をはじめとする県内の湖沼や河川の水質保全のために、水質変動要因や汚濁負荷削減などについて調査研究を行っています。

大気・化学物質調査研究では、県内の大気環境の保全のために、大気中の有害物質についての調査研究や実態調査を行うとともに、航空機騒音や地下水・土壌などについても調査を行っています。

表2 令和5年度の調査研究のテーマ

湖沼環境研究	<ul style="list-style-type: none"><li>・水質変動の解明に関する調査研究</li><li>・水質予測モデルの活用による浄化対策効果の検証に関する調査研究</li><li>・流入河川における汚濁負荷に関する調査研究</li><li>・農地からの汚濁物質の排出抑制手法に関する調査研究 等</li></ul>
大気・化学物質調査研究	<ul style="list-style-type: none"><li>・微粒子状物質 (PM2.5) ・光化学オキシダント調査</li><li>・有害大気汚染物質の調査</li><li>・水環境化学物質調査 等</li></ul>



図2 調査研究の様子

(左) 採水した湖水の分析、(右) 県内に配置されている大気測定局

## (2) 環境学習

センターの研究室等を活用し、日常生活と環境との関わりなどについての環境体験学習の実施や、センターから講師を派遣する出前講座を行っています。

霞ヶ浦の植物、魚、昆虫、野鳥などの自然観察会やプランクトン観察・水質調査など各種体験型学習、子どもから大人まで水環境について楽しく学ぶことができるイベントとして「環境月間イベント（6月）」、「霞ヶ浦E C Oフェスティバル（8月）」、「環境学習フェスタ（2月）」等を開催しています。

その他、県民の霞ヶ浦に対する関心を高めることを目的とし、霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクールを毎年開催しています。



図3 環境学習の様子

(左) 水質調査の出前講座、(右) 令和5年度第1回霞ヶ浦自然観察会「自然再生事業実施区のヨシ原で植物を観察しよう」

## (3) 市民活動との連携・支援

市民団体等が行う環境保全活動や環境学習活動等を支援するための機材貸出を行っています。

その他、水質浄化活動や環境保全活動の輪を広げるためのオープンスペースで、資料作成、市民活動や環境についての情報提供や掲示板やパンフレットによる情報交換などに利用できるよう「交流サロン」の運営や、センターを訪れる方が楽しく学んで活動できるよう、広く県民から募集した「パートナー」の協力を得ながら県民とともに利用しやすく、親しみやすい運営を図っています。

## (4) 情報・交流

当センターのイベント情報や霞ヶ浦などの県内の湖沼をはじめ水環境や大気環境などについての研究成果など様々な情報を、ホームページ等を活用して積極的に収集・整理・発信しています。

また、霞ヶ浦に関連する文献を収集・整理した図書コーナーの充実を図っています。